

やまきだより 10



9月になりました、やっと猛暑は終わりかな、ですね。

7月、8月の猛暑、迷走台風の災害、リオ・オリンピックでの日の丸の活躍、そして4年後の東京オリンピック・パラリンピックへバトンタッチ・・・など、2016年の夏は印象に残るものでしたね。

さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第10号」を送らせていただきます。ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【熊本震災対策／がれき処理】

熊本のがれき処理の仕事を手伝っています。

これは「(株) 環境と開発（田邊社長、本社／熊本市）」のお手伝いなのですが、「まだまだ、これから」「今から本格化」なのです。右の写真のように、ブルーシートをかけた屋根のお家が、まだまだ、たくさん残っています。



ブルーシートの屋根がまだいっぱい

これらのお家の解体撤去と災害ガラの処理・処分は、実は、今から本格稼働なのです。

なにせ、家屋1件ごと、丸ごと解体して処分ですからいろいろなものが出てきます。

柱、壁、屋根、瓦などから、窓、ドア、ガラス、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、ベッド、



たたみ、鍋、釜、食器、机、いす、本棚、本、などなど・・・。

これらを「一時仮置き場」に集積して、「二次仮置き場」に運搬し、分別・破碎などして、処理物ごとに分け、有効利用・リサイクルできるものはその工場へ、処理・処分するものは焼却場や埋立処分場へ運びこみます。

受入れ量、受入れ台数の計量、管理、記録、集計、写真、および、搬出量、搬出台数の計量、管理、記録、集計、写真が、これまた、大変です。

「震災」と言うと「神戸」「東北」と比較しますが、「神戸」は火災が起こったので燃え殻・焼却灰などが大変だった、「東北」は津波があったので「塩水に浸かったがれき」の処理が大変だった、と聞きます。

それに比べると「熊本」のがれき処理は燃えていないし、水に浸かってもいないので淡々と破碎・分別・処理・処分を繰り返していくことになります。

もちろん、被害は甚大であり、まだ時々余震もあります。たいへんですが、1日も早い復興を目指して、頑張って行きます。

「がんばるけん！くまもと！」です。

もう少し進展したら、また、状況報告します。

【土壤ガス調査】

毎度のことですが、土壤ガス調査もします。

小さな土地が多いのですが、市街地だと基礎、舗装、建物が迫っている場所が多く「ちゃんとガスを拾えているのかな？」と心配な場合もあります。

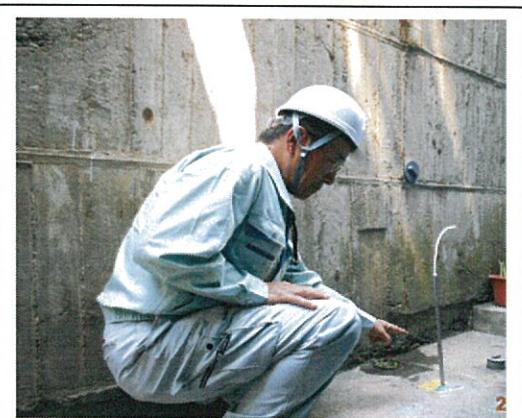
以前（清水建設時代）は広大な土地が多く調査地点数も多かったので、データ量も多く



被災した材木・木材の受け入れ



これから本格化します



建築物のすきまでガス調査

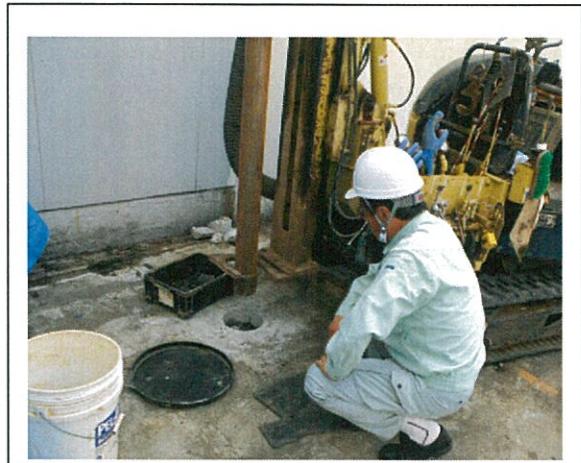
全体的な考察から状況を読んでいましたが、市街地で調査点数が少ないと「ホントにこの結果から判定していいのかな？」と悩みます。

【ボーリング調査】

いくつかの現場でボーリング調査をしています。

毎度のことですが、埋設配管の破損や埋設電気ケーブルの損傷などが心配で、ヒヤヒヤものです。

無事、サンプリングを終了できると、「何も無くてよかった」で一安心です。



環境調査のボーリングはこの問題がいつもつきまといます。が、事前調査をしっかりやって情報を集め、周囲をよく見て、埋設物は危なくないか検討して、最後は「神頼み」ですね。

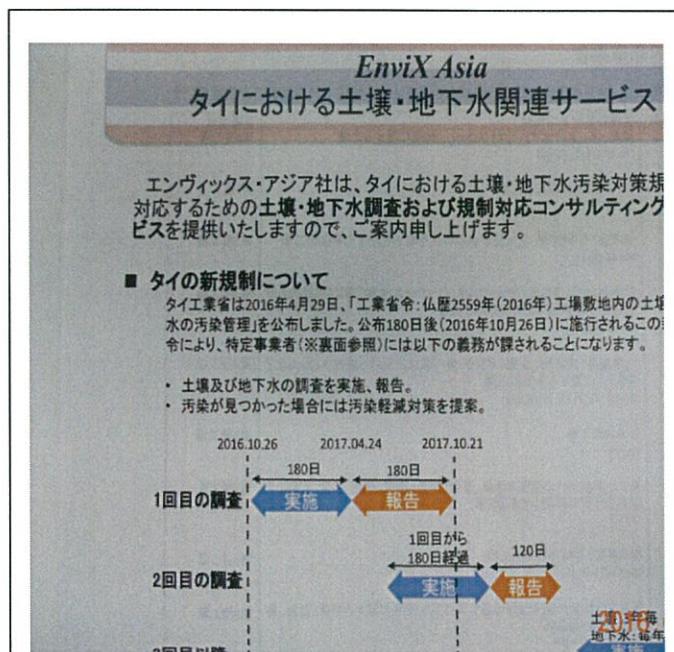
いつもヒヤヒヤのボーリング調査

【タイの新規制】

前報でも触れましたが、タイの土壤・地下水調査の新規制が公布され、いよいよ 10 月 26 日から施行となります。

と言っても、細則がまだ制定されていないので、方法、手順、判定等が、まだ、あいまいです。

が、細則等が制定されるであろう前提にたって次の予定を考えています。



■タイ（バンコク）での説明会

11月中旬、バンコクにて進出日本企業様対象に、新規制の説明と EnviX Asia のご紹介の説明会を開催いたします。（日時・場所未定）

■日本（東京）での説明会

12月12日（月）13:00～17:00、お茶の水の連合会館にて、新規制の説明と EnviX Asia

のご紹介のセミナーを開催します。

どちらも、タイ関係でお世話になっている方々には、近日中にご案内申し上げます。

また、そのほかで、ご興味、ご関心ある方は、ぜひ、連絡ください。

案内を送らせていただきます。

「あまり厳しい規制では、日本からの進出企業が引いてしまうのでは？」とか、「外国企業と国内企業で、指導の差がないの」とか、微妙な問題もあり、今後の検証課題です。

発展と環境問題。

いつも、どこでも、ビミョーですね。

EnviX Asia

Company Profile

Company name	EnviX Asia Company Limited
President	Yoshihiro Nakazato
Established	2016
Paid-in Capital	2 Million Baht
Business Fields	Environmental Consulting & Engineering ◆ Soil investigation & remediation ◆ Consulting & supports in environmental management and audit ◆ Consulting services for compliance on global environmental laws & regulations ◆ Training for environmental managers and staffs
Office	Phothongchainam Mansion 24 Building 3 Room 103, Soi Inthamara 9 Sutthisan Rd., Samsennai Sub District, Phayathai District, Bangkok 10400
TEL	+66-(0)61-409-1200
Email	contact@envix.co.jp

About EnviX Asia

EnviX Asia was established in 2016 as a joint venture company among EnviX, Ltd., Tokyo-based environmental consulting company, Yamaki Environment Co., Ltd., Japanese environmental engineering company and a Thai expert in environmental engineering. The JV company, headquartered in Bangkok, Thailand, provides clients with local access to global environmental regulatory database of EnviX, experience of Yamaki Environment and engineering & management expertise of local engineer. Our key strength is in providing our clients with solutions to comply with environmental regulations with managerial and technical support.

【木内修先生セミナー】

7月、中国からの建築学部の学生を対象に木内修先生の「日本の伝統建築について」の講演をプロデュースしました。

きっかけは、ある日中交流機関から、私あてに「八巻さん、建築関係のご出身だそうですね。中国から建築関係の学生が来るのですが、日本の伝統建築について講演してもらえる講師がいませんか？」と問合せがありました。

あちこちあたって、「木内修先生」にたどり着き、なんとか、お願ひできました。

木内修先生は、清水建設の先輩（設計部）で、かつ、私の大学（理科大）の先輩（もちろん学部は違いますが）でもありました。

木内修先生は、寺社仏閣関係の第一人者で早稲田の穴八幡宮など多数の木造仏閣の実績があり、現在は、明治神宮の改修を担当されているとのこと。



中国からの学生に講義する木内先生

中国の学生は、廈門（あもい）大学建築学部と重庆大学建築学部の学生さんで、日本の建築を勉強に来日したことでした。

木内先生の講義は、聞いていた私も感動モノの内容で、「平安時代・安土桃山時代・江戸

時代などの神社の屋根のそり具合の見分け方」、「木造建築での耐震補強の工夫」、「金属くぎを使わない接合方法（はめ込みなど）の歴史的変遷」など、へえ～、なるほど、が一杯でした。中国の学生さんがどれだけ理解したのかは「？」でしたが。

木内先生ありがとうございました。

興味のある方は連絡ください。ご紹介します。



中国学生に囲まれて木内先生

なお、木内修建築設計事務所は千葉市若松区にあり、電話は 043-214-2797 です。

【セミナー・講演】

さて、私は、

- ・7月5日「第29回環境サイトアセッサー技能認定講習」で「土壤・地下水の対策技術（I）」のセミナー
- ・9月7日「平成28年度土壤汚染調査技術管理者試験対策セミナー」で「措置について」のセミナー



環境サイトアセッサー技能認定講習

をしました。

10月には公害防止管理者リフレッシュ研修で「地下水汚染防止」を中心に講演します。

10月20日（木）は四日市市、10月21日（金）は大阪市です。

また、

来年1月23日（月）第6回土壤・地下水汚染基礎セミナーがあります。



土壤汚染調査技術管理者試験対策セミナー

ご興味のある方は連絡ください。

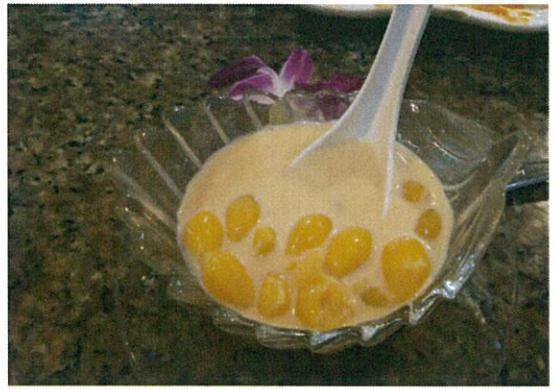
【グルメレポート】

この夏は、結果として海外には行かず。
6月のバンコクでしたが、右は「銀杏（ぎんなん）のスイーツ」です。

銀杏（ぎんなん）って、おやつなの？の驚きでした。

お酒のつまみとしての、塩味の炒り銀杏が私の中では「一般論」でしたが、「甘い！」に・・・・（無言）。

正直、ちょっと違うな。やっぱり「塩味」だな、
でした。



銀杏（ぎんなん）のスイーツ

【熊本城ランニング】

熊本城を走ってみました。
石垣が崩れていたり、堀が落ちていたり、
すごい地震のツメ跡でした。
お城の道路は半分以上が通行止めでした。
これが崩れた時は、すごかったんだろうな、
怖かったんだろうな、と震えました。
1日も早い復興を！

マラソンのレースは、夏はお休み。
次は10月に「東大島ハーフ」の予定です。



熊本城は地震のツメ跡がいっぱい

【ご紹介ください】

- ・買う土地の土壤調査をしたい
 - ・売る土地の土壤調査をしたい
 - ・「白の証明（汚染なし）」をしたい
- などの調査の相談

- ・「浄化工事っていくらかかるの？」
 - ・「バイオ処理って安いの？」
- などの対策の相談

どうぞ、お気軽に！

株式会社ヤマキ環境

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町 4-12

HTT 人形町ビル 2F

TEL 03-6231-0503

FAX 03-6661-7194

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@etod.co.jp

ホームページ

www.yamakikankyo.jp